

函館市観光動向調査業務 プロポーザル審査結果

令和8年5月8日に開催した審査委員会において、評価基準に基づき審査を行った結果、評価点の合計が最も高く、得点率が70%以上の者1者を受託候補者とし、次のとおり決定しました。

企画提案者 (5者) しんきん地域創生ネットワーク株式会社
株式会社フルタイム
reward株式会社
株式会社JTB総合研究所
株式会社サーベイリサーチセンター 北海道事務所

受託候補者 株式会社サーベイリサーチセンター 北海道事務所

審査項目	配点	受託候補者	2位	3位	4位	5位	
1. 企画提案に関する項目							
調査設計について、仕様書に記載された事業目的および業務内容を十分に理解した提案となっているか。	①	100	91	/			
調査手法について、調査の精度や必要なサンプル数を確保するための工夫があるか。	②	100	90				
本業務を遂行するうえで必要な調査員等を十分に確保しているか、または確保する仕組みがあるか。	③	75	65				
分析手法について、今後の観光施策の企画・立案に資するような創意工夫が見られるか。	④	75	71				
実施スケジュールは妥当か。	⑤	50	44				
2. 提案価格に関する項目							
提案内容が適切に計上され、合理的な見積金額となっているか。	⑥	25	21	/			
3. 事業者に関する項目							
事業を適切に実施できる人員・体制を有しているか。	⑦	25	23	/			
これまでに類似の調査業務に取り組んだ十分な実績があるか。(3件以上で「普通」以上の評価とする)	⑧	50	47				
合計		500	452	408	406	396	379

審査委員会委員

- 奥平 理 (函館市観光アドバイザー会議 委員)
- 奥野 拓 (函館市観光アドバイザー会議 委員)
- 矢木 孝 (北海道運輸局函館運輸支局 首席運輸企画 専門官)
- 村上 修一 (函館商工会議所 地域振興課 課長)
- 後藤 敏一 (函館国際観光コンベンション協会 企画宣伝委員会 委員長)